



1学期が終わるのをまるで待っていたかのように、長梅雨が明け、夏休みに入りました。とはいえ、6年生だけは、猛暑の中、元気に登校し、7日まで（まるで仲間との活動を惜しむように、日々楽しそうに）授業をしっかりと受けていました。



保護者の皆様には、休校期間における児童の学習支援、分散登校を経ての通常登校という例年とは全く違う体制の中での教育活動や新型コロナウイルス感染症予防対策にご理解、ご協力をいただいたことはもちろん、度重なる加除変更等のお願いに応じていただき、心より感謝申し上げます。



児童の安全と健康を守りながら学校教育活動を再開していく道のりは困難が多くありましたが、保護者の皆様や地域の皆様の温かい支えによって、無事に1学期を終了し、こうして2学期を迎えることができました。本当にありがとうございました。

さて、短かった夏休みも終わり、2学期がスタートしましたが、1学期はクラス全員がそろって過ごせた期間が一ヶ月しかなかったため、新学年となった環境（学習や仲間関係など）やりズムによりやく慣れてきた段階でした。「充実の学期」、2学期ですが、新型コロナウイルス感染症については未だ予断を許さない状況が続いています。感染予防対応については、引き続き気を緩めることなく行いながら、児童の学びや活動が縮小することのないよう、教育課程を工夫しながら進めて参ります。



ソーシャルディスタンス  
「みなみん」はなれよう！

この「みなみん」をご覧ください。1年生はまだ、「1m」という単位がわかりません。ですので、これを廊下に掲示することで、具体的に離れる距離（ソーシャルディスタンス）がわかるように、そして注意を楽しく受け入れられるようにしてみました。このように、ウィルス対策にもなり、楽しく学習や活動ができる取組を考え、実践してきました。

(1) **リズム縄跳び（全校）**：縄跳びはソーシャルディスタンスを自然にとる活動。学級毎に決めた音楽に合わせてリズムをつけながら縄跳びをし、録画します。給食中に互いの発表（録画された動画）を見合いました。各学級、工夫ある動きやフォーメーションが披露され、見応えがありました。



(2) **今月のボディパーカッション（音楽）**：本来なら「今月の歌」ですが、歌唱を控えているため、ボディパーカッションで学級毎にリズムや音を合わせる喜びを共有しています。

(3) **お話給食朗読（給食委員会）**：いつもは班にしておしゃべりを楽しんで食べる給食が、前を向いて静かに食べる給食スタイルに……。給食の食材や料理が登場するお話（①『お豆腐百丁 油揚げ百枚』②『おだんごスープ』）を校長と給食委員で（秘密のゲストティーチャーを交えて）朗読しています。前後編に分けて行いますが、児童は続きを楽しみにしながら集中して耳を傾けています。静かに食べる給食だからこそできる、とっておきの朗読タイムになっています。ちなみに、お話給食の日のメニューは完食です！



(4) **みなみん郵便局（児童会）**：児童会室の前にかわいいポストが登場。直接対面しての交流活動が難しくなりましたが、はがきや手紙を通じての異学年交流なら大丈夫。2学期は異学年交流を、この「みなみん郵便局」を通して進めていく予定です。

「コロナだからできない」「コロナだから我慢」と諦めてばかりでは、子供達の学びが広がらず、二度とない今のこの時期の児童の学校生活が豊かになりません。「それでもできること」「それだからこそ取り組める方法」を先生方で模索し、提案し、実践に移していく、そんなポジティブな姿勢で教育活動を展開していきたいと考えています。

12月10日(木)には公開研究会（研究主題：**「豊かな表現」に学び、「豊かな表現」ができる子の育成～読書から広がる言葉の世界～**【学校図書館司書活用事業モデル校】）が予定されており、公開に向けて教職員一同、この夏休みも研修を重ねています。3年目を迎えた“ブックリンピック”（読書の習慣化を目指す学校独自の読書活動）もこの研究実践を支える取組の一つです。また本校は、県より「NIE」（Newspaper in Education = 「教育に新聞を」）の指定も受けております。新聞を含めた読書活動の積極的な展開により「豊かな表現」のインプットを進め、「豊かな表現」のアウトプットができる児童の育成を図っていきます。

以上のような教育活動を通して、今学期も“えがおとつながりを大切に作る学校”の実現を目指して参ります。ご理解、ご協力をどうぞよろしく願いいたします。